

では、「広報たきかわ」がどのように作られているのか気になりますか？
4月に配属されて間もない広報新担当のやさんと一緒に、広報紙がどのような行程を経て皆さんのお手元に届くのか順番に見てみましょう。

1 特集テーマを考える

【カメラ】
Nikon のデジタル一眼レフを使用



【腕章】
まちで見かけたら取材にぜひご協力ください。



2 ラフ画の作成

今度の特集は…

毎月、最終校正の3日後に、翌々月号の編集会議を開きます。

担当別に翌月号の状況を確認します。中でも特集は、担当が事前に作成した概要やラフ画をもとに打ち合わせを行い、テーマの方向性や大まかなレイアウトを固めます。

3 編集会議

マチイロ



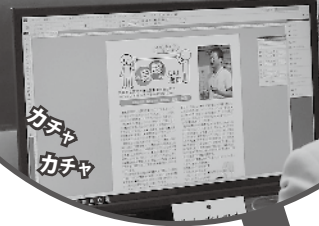
マチイロ
マチを好きになるアプリ

InDesign、Photoshop、Illustrator といったソフトウェアを使用しています。

わかりやすさを第一に、文書や写真を配置。担当者の腕の見せどころです。

5 編集

広報紙のデザインとレイアウトをパソコンで行い、電子データを印刷会社に持ち込んで出版するDTP（Desk Top Publishing）方式を採用しています。



7 印刷

印刷会社が広報たきかわを約21,000部、印刷・製本・仕分けを行っています。



4 取材・撮影

今日はよろしくお願いします！



広報紙制作のウラ側

今回の特集は、広報たきかわをもっと身近に感じてもらうと、制作のウラ側を紹介する企画で、かねてより温めていました。

実際に広報紙が完成するまでには約1か月を要し、上記の①⑧が凝縮されているのですが、⑥で「翌月号の最終校正が終わった」との喜びもつかの間、その3日後には、翌々月号の打ち合わせをしているので、完成した余韻に浸る暇もないのが実情です。

でも、特集などでお世話になった方や広報紙を見た方から感謝やお褒めの言葉をいただいたときは、担当者として感慨深く、とても励みになります。今後もより一層皆さんに読んでいただける広報紙づくりに努めてまいります。

（さあ！次はやさんの出番ですよ）



7月号特集は私が担当！

ぜひ見てください！

6 校正

読みにくいかも…

誤字脱字はもちろん、読みやすい表現で書かれているかなど、5人で校正しています。



3 最終校正

8 納品・配布

完成した「広報たきかわ」は、主に2つの方法により配布されます。一つは、町内会を通じて、もう一つは市が契約した業者を通じてです。

もし、広報紙が届かない…といった場合は、広報広聴係にご連絡ください。すぐに対応いたします。



「滝川市まちづくり連携に関する協定」に基づく連携として、市内セイコーマート全店にも「広報たきかわ」を設置しています。

JR滝川駅や公民館など、公共施設にも設置しています。



【特集】広報たきかわができるまで おわり